

秋の祭典

院内研究発表会・運動会開催

今年も残り少なくなったが、この秋を振り返ってみると、いろいろな行事が行われた。秋といえば、勉強、スポーツ、食欲の秋と言われているが、当院においても様々な勉強会が行われている。日常の業務の中からテーマをしばって各部署が勉強したことを発表し合う院内研究発表会や、看護部だけの看護研究発表会などが開かれた。又、仕事だけではなく、日頃の運動不足解消に運動会が行われた。勉強に、スポーツにと意欲を燃やした秋であった。

院内研究発表会開催

11月14日、三浦国男委員長のもと第3回院内研究発表会が千成ホテルに於いて開催された。

演題は、院内各部署より計6題、3群に分け行われ、座長は、城之内・宇都宮・山口の各氏が担当した。
 又、木更津病院の飛沢彰副院長により「高齢者社会の精神衛生」と題する特別講演が行われた。

行われ参加者にとっては、老人性痴呆”について考える機会が与えられた。
 会は4時間にも及び、活発な意見交換・質疑応答がなされ、予定時間を大幅に越え、大盛況のうちに終了となった。
 (関連記事2面)

院内看護研究発表会

10月3日、第4回院内看護研究発表会が、外来2題・透析室2題・3階2題・4階1題・ICU1題・クラーク1題の計9題で行われた。

それぞれが現在の問題点を良くとらえた発表で、質疑応答も活発に行われた。今年も優秀な発表に贈られる最優秀賞は設けずに行われたが、昨年以上の盛り上がりを見せた。

運動会開催

10月20日、富津公園運動場

に於いて病院大運動会が開催された。秋の長雨にもかかわらず、好天に恵まれた日曜日であった。今年の特徴は、血液型により紅白を分けており紅組は、AとAB型。白組は、BとO型であった。競技はユニークなものも多く、老いも若きも楽しめる種目となっていた。応援合戦にも力が入り、職員は日頃のストレスを発散していた。

ホームケア教室開かる

高齢化社会の到来がとりざたされている昨今、広く地域の方々を対象に、お年寄りの世話や自分の老化を考える機会として11月9日、当院大会議室において、第1回ホームケア教室が行われた。

67名の参加のもと当院高田院長より「中高年の心とからだ」と題し、多方面から見た

茅野副院長 帝京大非常勤講師に

高田院長(現・東京女子医大非常勤講師)について、茅野副院長が9月17日より帝京大学医学部第二外科(沖永功太教授)で非常勤講師として教壇に立った。上部消化管外科を担当し、学生に臨床講義を行っている。

看護管理研修

9月28日虎の門病院分院の総院長である登坂有子先生を迎えて、看護管理研修が行われた。

婦長、主任、副主任をメンバーに、午前中は2グループに分かれて「業務整理」についてディスカッションを行った。午後は話し合った内容を発表し合い、その後、登坂先生から発表に関連した講義が行われた。

君津市 屋内消火栓 操作大会開催

10月23日、君津市消防署主催による第12回屋内消火栓操作大会が、内箕輪運動公園にて行われた。

今年、事業所20団体が参加し、それぞれの成果を競い合った。当院の健闘もめざましく、男子チーム(野中・吉田・濱田)が5位・努力賞に、女子チーム(八幡・神代・小林)は13位に入賞した。
 また、事務の濱田君が栄光の個人賞に輝いた。



冬を彩る寒椿

院内におけるクラーク業務の役割



有富義枝

私達クラークは、白いブラウスに紺のリボン、グレートのジャンパースカートのユニフォームで働いています。現在12名、半数は20代という若い人達で構成されています。クラークの役割としては、ナースが看護業務に専念できるように看護の事務的業務をスピーディーに処理し、スムーズな診療や看護が行えるようにすることです。

クラークは各病棟に1人ずつ配属され、患者担当表の配布に始まり、検査の準備や食事箋の発行・検査結果の整理・回診の準備と片付け・退院病歴の処理・ナースコールや電話の応対等を行っています。外来クラークは現在6名で、診療前の準備・診察介助・検査依頼伝票やその他の伝票処理を行っています。

230名を超す患者さんの記録用紙作成・諸検査の予定作成・回診の準備と片付け等を行っています。以上のような各部署の業務

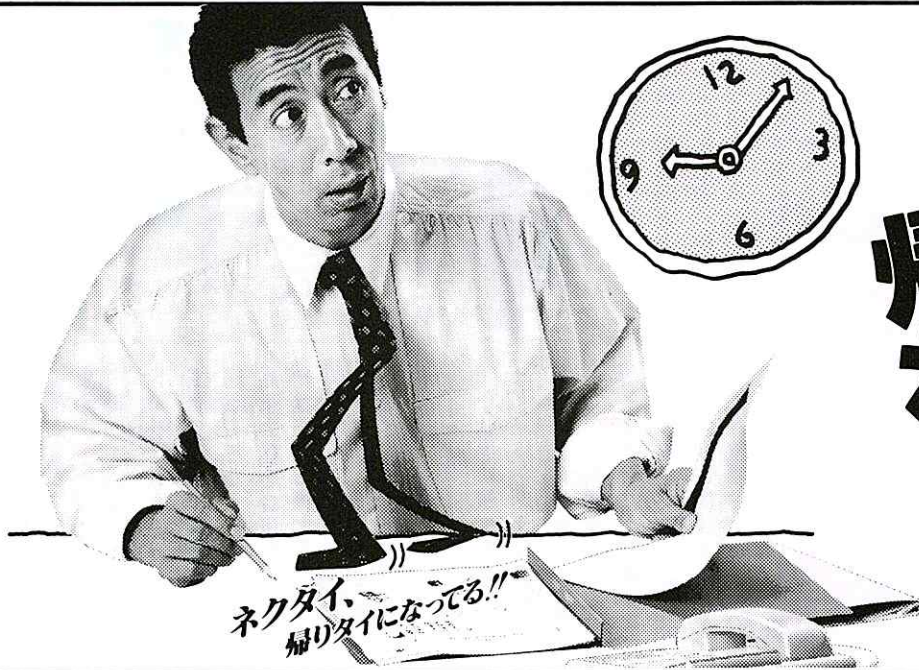
中外製薬



なにかとお忙しいサラリーマン、OLのみならず、ままたらぬは、世の習い...とはいうものの、毎日毎日「帰りたいのに、帰れない」では、あんまりです。体だって、悲鳴をあげます。早めにグロンサンを。どうせやるなら、仕事も笑顔でスイスイと、ね。



滋養強壮、肉体的疲労時の栄養補給に
グロンサン
 強力内服液

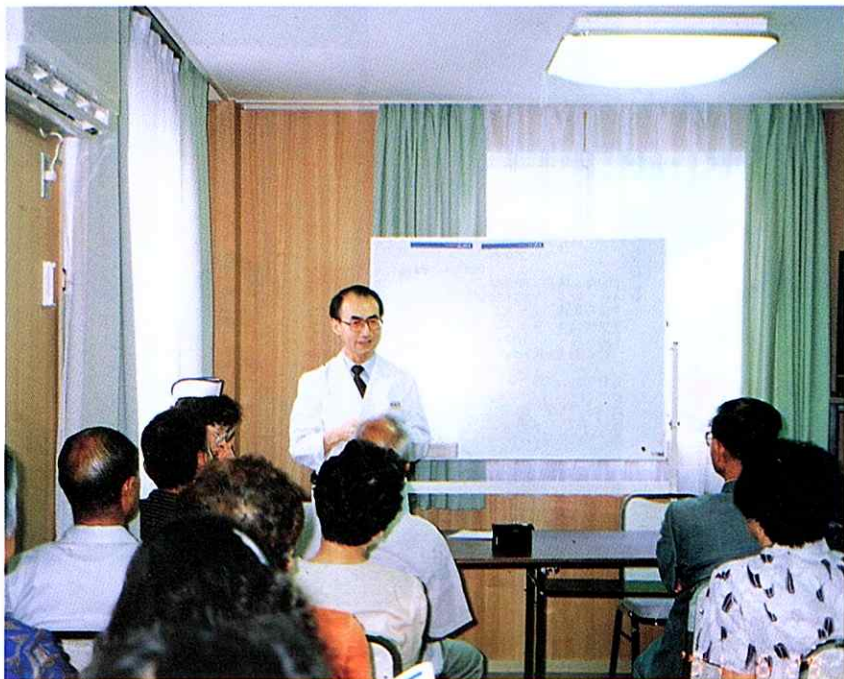


帰りたくなくて、帰れない。

ネクタイ、帰りたい。

特集 糖尿病教室

平成1年10月14日第1回目の糖尿病教室がスタートしてから早2年が過ぎました。この間に計8回の教室が開かれ、講義内容もひと通り終える事が出来ました。当院の糖尿病教室の特徴は、一般的な講義形式ではなく、患者さん個々が抱えている問題を抽出し、テーマを設け、薬剤・栄養面他、各専門分野から、アドバイスを受けながら話し合っていく所にあります。主な内容は次のようなものです。



第1回・第2回の教室は、経口剤を服用している方で血糖コントロールが困難な方及び不安定な方を対象に行いました。食事療法や内服治療上の注意事項等、基本的な内容を中心に「糖尿病とはどのような病気か?」を知って頂くことを目的としました。

第3回は、「インスリン療法の正しい知識と技術について」をテーマに行いました。「インスリンとは何か?糖尿病との関係は?」等の説明の後、実際に患者さん方にイン

スリンや注射器等を手にとってみて頂きました。又、目の前で針の無い注射器「プレシジェット」でスタッフが注射してみることも行われました。

第4回・第5回では、合併症を取り上げました。第4回は、君津中央眼科院長の藤巻武俊先生をお招きして、「糖尿病性網膜症」について、第5回は、虎の門病院内分泌代謝科の杉本忠夫先生をお招きして、「糖尿病の足病変・糖尿病性壊疽」について、講義して頂きました。いずれも専門的

な内容でしたが、患者さんには切実な問題であり、どうすれば予防できるのかと質問が集中しました。

第6回は、肥満傾向にある患者さんを対象に、実際に自分の必要エネルギーの食事を取り分けて、直接栄養士のアドバイスを受けるというバイキング形式で、食事会を行いました。この企画は大変好評でしたので、来年も予定しています。

第7回では、オイグルコンとジベトスの両方を内服し、インスリン注射へ移行しそうな方を対象に行いました。インスリンの必要性や注射の実際について説明の後、2名の患者さんからインスリン注射を始めた貴重な体験談を提供して頂きました。身近な問題という事で皆さん熱心に聞いていました。

第8回は、「血糖の自己管理」をテーマに、自己採血のやり方と2種類の血糖測定器(レスロラックスSとグルコスターII)の説明を中心に行いました。「自分のライフスタイルに合わせた糖尿

病の自己管理が出来ること」を目標にした治療を、元巨人軍のガリクソン選手を例に紫芝良昌先生から紹介されました。

第8回までで一通りの内容を終えましたが、紫芝良昌先生の解り易い人間味あふれるお話は、毎回たいへん好評でした。来年はバイキング形式の食事会の他、アルコール性肝障害・糖尿病性腎症の方を対象にした教室も考えておりますので、皆さんのご参加をお待ちしています。



あじは60g、さんまは40gで1単位。魚によりエネルギー量も異なります。



野菜類は300gで1単位。里芋は130gで1単位。コンニャクはエネルギー量がありません。



もめん豆腐は、100gで1単位。



甘夏200g(皮ごと230g)が一単位。1日1単位摂取しましょう。

回	年月日・場所/対象者	主な内容と講師
第1回	H1.10.14(土)14:00~ 本館会議室 対象者/内服治療中でFBSが6ヶ月以上常に150mg/dl以上の方(19名)	①糖尿病とはどんな病気か? (紫芝良昌Dr(虎の門病院内分泌科部長)) ②経口剤とインスリンについて (杉村薬剤師) ③糖尿病の食事療法について (城之内栄養士)
第2回	H1.11.19(土)14:00~(文化祭) 旧大会議室 対象者/内服治療中で6ヶ月間のFBSの最高値と最低値の差が80mg/dl以上の方(46名)	①糖尿病とはどんな病気か? (紫芝良昌Dr(虎の門病院内分泌科部長)) ②糖尿病の内服薬について (杉村薬剤師) ③外食について (城之内栄養士) ④運動療法と日常生活について (伊藤外来主任) ⑤個人衛生について (伊藤外来主任) ⑥訪問看護について (竹内保健婦)
第3回	H2.2.17(土)14:00~ 旧大会議室 対象者/インスリン治療中の方(40名)	①糖尿病とインスリンについて (高田院長) ②各種インスリンと注射器について (杉村薬剤師) ③自己採血及び血糖の測り方 (西川検査技師) ④インスリン注射の実際について (佐藤弘美看護婦) ⑤糖尿病患者さん利用・便利品について (佐藤薬剤師)
第4回	H2.6.30(土)14:00~ 本館会議室 対象者/インスリン治療中の方 小児DM・DM性網膜症・DM性壊疽・腎性DM・アルコール障害・妊娠中の方	①糖尿病性網膜症とは何か?何故起っているのか? (藤巻武俊Dr(君津中央眼科院長)) ②糖尿病性網膜症における各病期の主要眼底病変 ③糖尿病性網膜症をどの様に治療するのか? ④糖尿病性網膜症の発症及び進展の危険因子は何か? ⑤血糖コントロールと網膜症の発症進展について
第5回	H2.10.20(土)14:30~ 管理棟会議室 対象者/当院外来通院中の方全員(370名)	①糖尿病性壊疽の原因 (杉本忠夫Dr(虎の門病院内分泌代謝科部長)) ②糖尿病性壊疽の臨床的特徴 ⑤糖尿病性壊疽の治療 ③糖尿病性壊疽に必要な検査 ⑥糖尿病性壊疽の治療結果 ④糖尿病性壊疽をきたしやすい症状 ⑦糖尿病性壊疽予防対策
第6回	H3.3.23(土)14:00~ 管理棟会議室 対象者/1年以内に体重が3kg以上増えた方	①肥満予防の食事について (紫芝良昌Dr(虎の門病院内分泌科部長)) ②バイキング形式の食事(自分の必要エネルギー量を取り分けてみる) (城之内栄養士)
第7回	H3.6.29(土)14:00~ 管理棟中会議室 対象者/現在、オイグルコンとジベトスの両方を内服している方でインスリンへ移行しそうな方(55名)	①オイグルコンとジベトスの両方を内服している方が、インスリン注射対象となるとき (紫芝良昌Dr(虎の門病院内分泌科部長)) ②インスリン注射の実際について。ノボペン等の説明 (杉村薬剤師) ③現在、インスリン治療中の患者さんの体験談 2例 (F氏・N氏)
第8回	H3.10.12(土)14:00~ 管理棟中会議室 対象者/インスリン治療中の方(52名)	①血糖のコントロールと自己測定 (紫芝良昌Dr(虎の門病院内分泌科部長)) ②インスリン注射について (杉村薬剤師) ③血糖の自己測定器と機械の使い方・尿糖測定について (西川検査技師) ④血糖の自己測定に関連する経費 (吉田・医事課)

糖尿病教室開催一覽表

特集 腎臓病教室

第1回腎臓病教室が、平成3年7月20日院内の大会議室に於いて開かれました。テーマは「慢性腎不全と食事(低タンパク・高エネルギー)療法」ということで、当院の腎臓内科外来を十数年にわたって診てこられている、東京女子医大第四内科・佐中孜助教に講義していただきました。



食事療法の実際について、「低たんぱく・高エネルギー食」は、たんぱく質を制限することにより、尿毒素の蓄積を抑制すると同時に、リン・カリウムの摂取を制限することが出来ます。低たんぱく食による食事療法を栄養障害を起こさず成功させるには、十分なエネルギー摂取が必要となります。この療法は、治療用特殊食品(でんぷん米・粉あめなど)の使用が不可欠となり、これらの食品を使用することにより献立・調理に幅が広がり、長期間にわたる実施を容易にする事が出来ます。」という説明がありました。



今回は、初めての教室という事で腎臓病の患者さん全員を対象に行い、透析患者さんやニレの会(東京女子医大外来患者さんで作られている会)の方々、地元の保健婦さん等97名の参加がありました。

主な講義は
(1)腎臓の位置について
(2)腎臓の働きについて
(3)腎臓が悪くなると、どのような症状が現れるか?
(4)慢性腎不全の腎臓はどうなっているのか?
(5)慢性腎不全の食事療法
(6)慢性腎不全を悪くする要因についてスライドを用いて行われ、大変解り易い説明で1時間があっという間に過ぎました。

又、城之内栄養士から、食事療法の実際について、「低たんぱく・高エネルギー食」は、たんぱく質を制限することにより、尿毒素の蓄積を抑制すると同時に、リン・カリウムの摂取を制限することが出来ます。低たんぱく食による食事療法を栄養障害を起こさず成功させるには、十分なエネルギー摂取が必要となります。この療法は、治療用特殊食品(でんぷん米・粉あめなど)の使用が不可欠となり、これらの食品を使用することにより献立・調理に幅が広がり、長期間にわたる実施を容易にする事が出来ます。」という説明がありました。

最後に、でんぷん米を用いたカレーライス・チキンライス、でんぷん麺を用いたシルバーサラダ、粉あめを使用した高エネルギーのレモン寒天・カルピス寒天を用意し、試食会を行いました。



腎臓は尿を作り、それと一緒に老廃物を外に捨てさせるための臓器で、腰の辺りに背骨を挟んで2個あります。大事な臓器だから2個あるわけですが、これが悪くなり働かなくなると老廃物が身体に溜まったり、電解質等のバランスがくずれて頭痛が頻りに出たり吐き気がしたり、食欲が無くなったり、身体がむくんだり、息苦しくなったりしてきます。このような老廃物を自分の腎臓に代わって捨てたり、電解質異常を適切にしてくれるのが透析療法です。

さて、腎不全すなわち腎臓が悪くなる原因ですが、慢性腎臓病(CKD)は、高血圧、糖尿病、高脂血症、高尿酸血症、高カルシウム血症、低カルシウム血症、貧血、骨格異常、腎臓病、心臓病、脳卒中などの引き金になります。高脂血症の診断は、血液のコレステロールを測れば容易につ

腎と透析・高脂血症・高血圧
東京女子医大第四内科 助教 佐中 孜

今日、高血圧、動脈硬化症(特に関連の深い高脂血症)の自分で出来る予防法についてお話ししよう。
まず、高血圧ですが上の血圧(収縮期血圧)が160mmHg以上、下の血圧(拡張期血圧)が95mmHg以上を高血圧と呼び、正常とは言い難いが高血圧とも言い難いときを高血圧予備軍として注意します。その予防法は下記の通りです。①食塩量は1日10g、既に高い方は5〜8gとなるように心掛ける。②肥満を避ける。③牛乳、卵、肉、魚、大豆、野菜、油脂、果物、穀類をバランスよく食べる。④汗を少しかく程度の運動を短時間でも毎日する。⑤規則正しい日常生活を送る。⑥ストレスは意識して早めに解消する。⑦定期的に血圧を測定する。⑧酒は日本酒なら1〜2合、ビールなら1本、ウイスキーならダブル1〜2杯などと、ほどほどにして下さい。⑨タバコはこの際止めましょう。

海や買い物以外にも、ダイヤモンドヘッドに登ったり、レンタカーで島を一周したりと面白い事がいろいろあります。いつも同じ所に行って飽きないの?と言われますが、何度行っても見たい所したい事が沢山で、まだまだ飽きない事にあります。次回も、休みよろしくお祈りします。

明 嘉 佳 子

シルバーサラダのつくりかた

- 【材料】(1人分・129Kcal)
- 澱粉麺……………10g
 - きゅうり……………10g
 - みかん缶詰……………30g
 - マヨネーズ……………10g
 - コショウ……………少々
 - レタス……………10g
 - プチトマト……………20g

- ① 軽く沸騰する位のお湯に澱粉麺を入れ、10分位茹で、ざるにあける。
- ② 茹で上がった澱粉麺を流水でよく洗い、水気を切る。
- ③ ②ときゅうり・みかん缶詰をマヨネーズ・コショウで混ぜ合わせ、レタス・プチトマトを盛り合わせる。



ティータイム



いつもは地味に暮している私ですが、年に一度の大イベントが、ハワイ旅行です。午前中は海で遊び、午後は買い物したりしてぶらぶら歩き廻り、一週間のんびりすごします。

海や買い物以外にも、ダイヤモンドヘッドに登ったり、レンタカーで島を一周したりと面白い事がいろいろあります。いつも同じ所に行って飽きないの?と言われますが、何度行っても見たい所したい事が沢山で、まだまだ飽きない事にあります。次回も、休みよろしくお祈りします。

(富津市金谷講演要旨)

シリーズ「病気を考える」⑤

腰痛症

腰痛は、現代病の一つとして注目されており、70〜80%の人が一生のうち一度は腰痛を経験すると言われ、日常生活の場における腰痛予防が重要視されてきています。当院でも、腰痛を訴えて外来受診される方が多く、その種類は多種多様です。

そこで今回は、腰痛症の種類とその治療について、現在当院で外来診療をされている、帝京大学医学部附属市原病院整形外科の大塚一寛先生に、解説して頂きました。



帝京大学医学部附属市原病院 整形外科 大塚一寛

「腰痛」及び「坐骨神経痛」という漠然とした表現の元に数多くの患者さんが外来を受診されます。しかしその種類は様々であり、治療法もそれぞれ異なりますが、誤った初期治療によって増悪させているといった例も少なくありません。ここで、一般的な腰痛の種類と治療法、予防法を記

①腰部筋膜炎 ②腰椎間板ヘルニア ③腰椎分離症、すべり症 ④腰部椎管狭窄症 ⑤変形性脊椎症、骨粗鬆症 ⑥脊椎炎、椎間板炎、その他、脊髄腫瘍、奇形、側弯症等種々があります。主に前出の6種類がその大半です。

さて、①〜③は重複する部分が多く、共に坐骨神経痛や仙腸関節痛を伴います。①は、

スポーツ、重労働、同一姿勢の継続の後に生ずる事が多いものです。次いで②は、10代後半から20代に多く、原因不明の頻回の腰痛の継続、足趾の筋力の低下及び知覚障害を伴います。③は思春期における原因不明の、運動制限の比較的軽い腰痛の原因の一つです。又、更年期の女性においては後述する④・⑤と重複し増悪させている場合もあります。

さて、治療法の共通点として発作時の安静が第一でありこれに勝る治療法はありません。

次に、50〜60代の方に多く、腰痛、坐骨神経痛と伴い、長い距離を歩くと生じる下肢痛の為に歩行困難となり、休憩すると軽快する「間歇性跛行」を主訴とする④があります。外科的な、血管疾患との鑑別が必要であり、治療法は大きく異なります。循環障害を伴いますのでビタミンE、

B1、2、6、12の摂取と温浴を心掛けて下さい。跛行が300mを切ったら受診され投薬又は点滴治療を受けられる事をお勧めし、50mを切る手術が必要となります。最後に、閉経後の女性に多い⑤です。脊椎の圧迫骨折や腰椎の変形の原因ともなり、

居られるとすると、50名は安静にて、40名は外来治療（投薬、牽引、ブロック）にて軽快し、手術的な治療を要するのは、10名のみです。本来なら手術を要さない程度のヘルニアであるにもかかわらず、頻回に発作を繰り返す、手術を余儀なくされるといった例が意外と多いものです。恐がらず、正確な診断治療が大切なのです。

腰痛は、何とか耐えられる為に初期治療が遅れる事が多いものです。当初の安静を勇気を持って得る事と、日々の生活でのストレッチと腹筋背筋の強化で大半が改善します。下腹の出で来たあなた（私も？）注意して下さいね。

世界超音波学会に参加して

院長 高田真行



9月初旬、世界超音波学会に出席するため、古くから国際都市として有名なアムステルダム、コペンハーゲンの両都市を訪れる機会を得ました。特に印象に残ったのはアムステルダムの方で、ここにはアラブ系、東南アジア系、スペイン系等、あらゆる民族が集まっており、ヨーロッパ諸国ではボーグレスワールドの実現がすでに早いテンポで進みつつあるのを実感させら

れました。又、16〜17世紀からの古い歴史を滲ませたクラシックな家並と縦横に走る美しい運河の織りなす優雅な雰囲気と、散乱したタバコの吸い殻と落書きで汚れた放題の中心街とが妙な具合に混在しています。このアンバランスは多分ボーグレスワールドに向う過渡期の混乱を示唆しているのだらうと感じたものでした。もう一つ、これらの都市で街を歩いていると年寄りが多いのに驚かされます。街を歩いている老人も電車に乗っている老人も、美術館で絵を鑑賞している老人も、いずれも1人で行動しており、老人の自立が進んでいる様子が充分

にみてとれました。ボーグレスワールド、高齢化社会、老人の自立、いずれもこれからの日本が辿らなければならぬ道のりでしょう。さて本題の学会の話に入りましょう。私が超音波関係の学会に出席したのは数年振りのことであり、その進歩の凄まじさには目を見張るものがありました。超音波医学は20世紀が生んだ医学上の最大の進歩の一つであり、画像診断に於ける貢献度はCT、MRIを凌ぐものがあるのには驚かされませんが、今、超音波医学は診断学の時代を切り抜けてエコーガイド治療の時代に踏み込みつつあるということ

ちょっと一言

「事務当直よもやま話」 事務当直は、院内の男子職員が交代で受け持っております。巡視が済んだ後は電話の受付を朝6時迄行います。

私が4年間、事務当直をしてきた中で最大の失敗は受付窓口で熟睡してしまつた事です。ちょっと、おきなさいよと言われるまで全然気付かない有様。よく考えてみれば窓口の対応ひとつで患者さんは「もうこの病院には来ないぞ」ということになる訳で、もう少しで病院の信用が無くなりかねない状況でありました。これ以外にも救急隊の方の搬送介助を、逆に邪魔してしまつたり、電話で聞いた名前を間違えたりと、後で聞いて冷汗をかきよみ事がありました。このように満足な対応には程遠い私ではありますが、これまで当院が地域の皆様の中で積み重ねてきた信用と実績を踏まえ、鋭意努力してゆきたいと考えております。

最後にになりましたが、事務処理を迅速かつ正確に行う為に来院時には必ず、診察券・健康保険証を持参していただきますようお願い申し上げます。(Y)

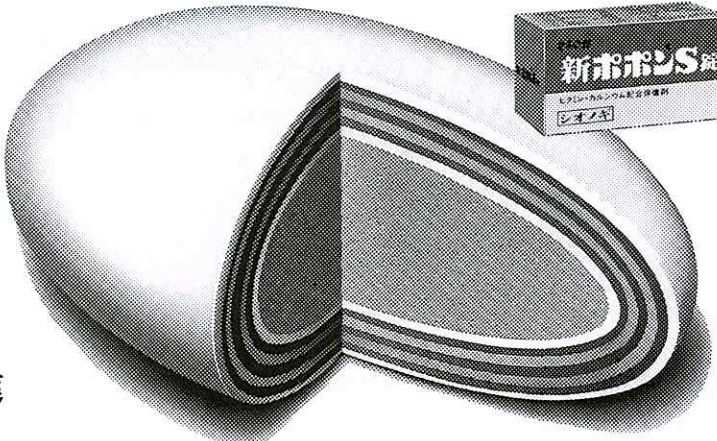


アタック No. Forty-one 込宮 啓子

食欲にスポーツに最高の季節、秋です。10月生れの私にとり大好きな秋です。毎日の忙しさの中で疲労感だけで終わってしまつては、益々疲れは残るばかり。そこで気分のリフレッシュに週2回、午後7時30分から9時30分までマさんバレーにアタック中です。体育館の床に流す汗の心地好き。体が動かない分、大声を張り上げ、サーブにアタックにレシーブに、皆さんもいかがでしょう。チーム名は「アタック」。暖味な私の性格かな？皆さんも是非一緒にいい汗をかきませんか！

この1錠の充実。ありがとう健康!

- 成分
- ビタミンA(β-胡萝卜素)
- ビタミンB1(チアミン)
- ビタミンB2(リボフラビン)
- ビタミンB6(ピリドキシン)
- ビタミンB12(コバラミン)
- ニコチン酸(ナイアシン)
- パントテン酸カルシウム
- ビタミンC
- ビタミンD2
- ビタミンE(トコフェロール)
- 沈降炭酸カルシウム
- 無水リン酸水素カルシウム



新ポボンS錠は、健康維持に大切な10種類のビタミンとカルシウムをバランスよく配合した保健剤です。しかも、ビタミンA・B群・C・D・Eを、触れあって壊れないようにカルシウムの層で分けてあります。だから、からだの疲れによく効きます。

疲れたら、のんでください。

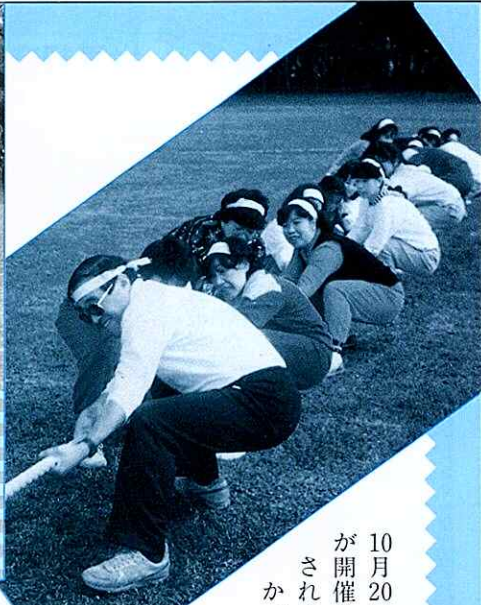
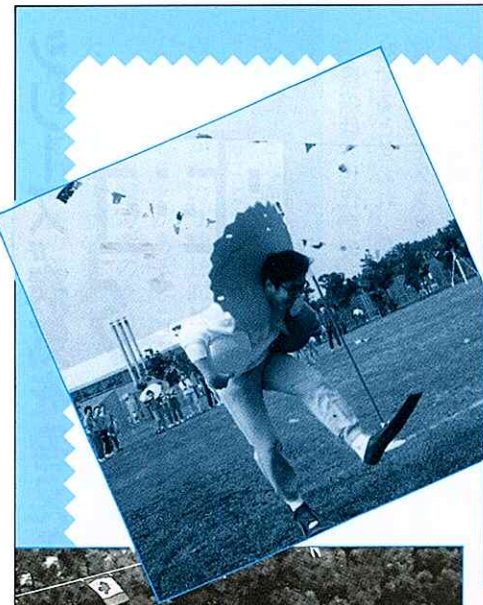
●肉体的疲労・胃腸障害時・病中病後・小児の発育期の栄養補給・虚弱体質、滋養強壮におのみください。●成人(15才以上)1回2錠、小児(6〜14才)1回1錠を1日1回食後におのみください。※登録商標

ビタミン・カルシウム配合保健剤

新ポボンS錠

60錠、120錠、240錠

シオノギ製薬 大阪市中央区道修町3-1-8 〒541



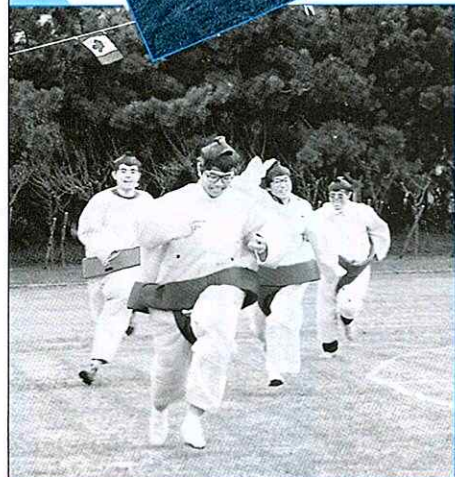
病院大運動会

10月20日富津公園運動場にて、病院大運動会が開催されました。連日の豪雨で天候が心配されましたが皆さんの普段の行いのおかげで、好天に恵られました。

今年は血液型によるチーム分けがされA型・AB型が紅組、B型・O型が白組とに分けられました。まず、ユニークな競技は、エリマキトカゲレースで、その姿が妙に似合っ(私には、フランシスコIIザビエルにみえた)いました。

障害物競争は午前中の前半に行われましたが、これがなんと、まんじゅう・だいふく・お茶という甘いもの攻撃で昼食の前に満腹になっている出場者が多々みられました。皮肉にもその次の競技は、おすもうさんリレーでした。親子障害物競争では、母親がエキサイトして子供を引きずるシーンもみられ非難と歓声を浴びながら、子供だけが、ただ泣きじゃくっていました。午前中のメインイベントは、運動会の定番、綱引です。軍配は紅に上がりましたが、熱中しすぎて反則等もあつたようです。やはり勝負へのこだわりは、どんな分け方をしても捨てられないのでしょうか。

昼食後、ナイスショットという競技がありました。参加者だけは真剣そのもの、自分の世界に入ってしまった。この運動会の最大の見せ場は紅白対抗リレーでした。白熱のレース展開で、応援にもかなり熱が入っていました。今年紅組の勝ちでしたが皆さん日頃のストレスを発散していました。



君津病院と南大和病院総勢23名のハワイツアー団は、9月16日(日)4泊6日の旅に出た。子供のように胸躍らせ、頬を染めてホノルル空港に着。ハワイ娘の陽気な声と直射日光に歓迎をうける。ヒルトンハワイビレッジに宿舎をとり、ハワイ休暇ステイト。まず買物の下見、ゴルフ用品の白木屋(東急デパートの事)、レイ・ウィトン、クリスチャンデオール、セリーヌ、ブルックス・ブラザーズ、カルティエとあらゆるブランド店のオンパレード。日本人の習性か、ブランド商品を見ると血が騒ぐ一人におちいっていました。

ハワイを訪れる観光客は、米国内土より40%、日本より20%、他は東南アジア・ヨーロッパの人達とききました。ホテルのバーでくつろぐ米国人夫婦の皆さんを見ると余暇の楽しみ方に一日の長を感じさせられます。ともかく我々は日本人。意地でも予定のスケジュールをこなすべく早朝4時起床深夜0時消灯、この間はゴルフ・買物・食事・また買物、合間に島巡りとワイキキの散策とあいなりました。ハワイでのゴルフはゴルフアリーの一人として永年の夢でした。カウアイ島ラグーンコースでのプレイは正に夢心地のゴルフでした。11名により玄々堂杯を競いあったわけでございます。ヤシの木越え、海越え、ブッシュ越え、赤土色のバンカー越え、池越えとあらゆる条件を体験しホールアウトした全員は満足のかぎり、ジャック・ニコラウス設計の妙に酔い痴れ、小生が41・48のスコアで優勝、賞金25\$を獲得しました。(クラブハウスにて祝勝会が催され、優勝者負担となり、75\$で名誉を獲得しました)マウイ島の島めぐり、あの

あこがれのハワイ航路



カウアイラグーンキエレコースにて

飛行機の天井が飛び散って辛うじて生還したというハワイ航空の小型ジェットに君津11名全員乗り込み参加、太平洋に浮かぶ島がいかにか自然との戦いに明け暮れているか垣間見た感じです。最終日、シエラトンマカハリゾート アンド カントリイクラブでのショットガン方式のゴルフを堪能。青い太平洋と切り立った険しい山、突然のスコール(南大和の大城君はなんとバックより悠々と雨ガッパを取り出しスコールをよけていました。用意周到さにびっくりに仰天)、マカハコ



ワイキキビーチ

編集後記

地域気象観測システム「アメダス」は無人工動観測所と呼ぶ気象ロボットを使っている。情報集めに気象ロボットならぬ記者ロボットは無いものか。(岩松)

来年も、さ来年もこのメンバーで続投決定。5名のうら若き女性、永久就職目指して健闘中。誰が1番か、一口千円でいかが?(旭)

「今年こそは」と年の始めに思いきや、今年も残すところあとわずか。「来年こそは」と思いつつ、また一年が終わってしまうのでしょうか。この調子で委員会の任期も終わってしまうのかしら……。

「今年こそは」と年の始めに思いきや、今年も残すところあとわずか。「来年こそは」と思いつつ、また一年が終わってしまうのでしょうか。この調子で委員会の任期も終わってしまうのかしら……。

NEW★FACE

新入職員紹介

- 大崎 慎一 (医師) / 習志野市
- 高木 智子 (看護婦) / 北海道
- 西野 逸子 (看護婦) / 鳥取県
- 杉尾 敏子 (看護婦) / 宮崎県
- 岩崎 利恵 (看護婦) / 木更津市
- 鶴岡 ひとみ (クラーク) / 北海道
- 立川 京子 (ナースエード) / 鳥根県

みなさんよろしくネ!!

ティー・タイム

阿部 正浩 お元気ですか?

みなさん、お元気でしょうか。私は、女子医大で元気にやっています。いや、2年間、よく働き、よく遊びました。一番の思い出は、着任早々の運動会で2回転倒した事です。陸上部出身の私としては、自信があったのですが、恥ずかしい次第です。しかし、2年間で、転ばないで完走できるよになりました。これも皆さんのあたたかい心配りと、四馬路ラーメンのおかげと感謝しております。また、お会いできる事を信じて。(医局)

コースでの優勝者は大城君でスコア47・46でした。女性組は最後の日、シールドの見学と優雅にハワイの一日を過ごしました。(日本に帰って来てから知りませんが、最後の日も何と予定を変更して買物に出かけたそうです。驚きました。)勤続10年の苦勞が今日ここに報われました。病院を離れ、日本を離れ、命の洗濯ができました。この充電を明日からの仕事に生かし、次の10年の完走を目指し頑張りたく存じます。 山口 稔